

新潟県植物分布資料(5)

石 沢 進・朱 雁

新潟県で新たに確認した種、主に分布を欠いている地域での分布が確認できた種について記録する。

[略号] IS: 石沢の標本、IS-後の数字は標本番号で新潟植物資料室に保管; Photo: 写真ネガ番号; TY: 登坂裕一の標本、数字は標本番号で同氏保管、('05): 2005年の標本採集年あるいは写真撮影年、Photo: 写真資料、[]の数字: 地形図座標

*新潟県分布新記録

[写真: 9頁参照]

ヤナギイノコズチ *Achyranthes longifolia* Makino

上越市柿崎区上金原 6m: 藤田 進 26046・26641(2005) [柿崎 382372-33]

新潟県における本種の分布情報については、池上義信先生の「新潟植物記」(未発表)のメモに「白山(林*)、勝木(内川* - 長岡科学博、主茎を切られ、側枝だけのもの - イノコズチ?)とあるが、今回新たな産地が明らかになり、証拠標本の採集もできたので、ここでは県内の新記録としてとりあげた(柿崎の生育地についての詳細な記録は28頁参照)。*確認者 [林: 林弥栄 白山→能生白山社?; 内川: 内川定七]



(藤田 進 撮影)

ミギワガラシ *Rorippa nikoensis* H. Hara

(写真 1・2) [あぶらな科]

中頸城郡妙高高原町笹ヶ峰真川 1260m: IS-407090・407119・407224('05 Photo 3411, 1・2・3427-4~7)

長野県では、信濃町黒姫山山麓や小谷村天狗原に分布が記録されている [清水建美 (監修) 1987 長野県植物誌 554p]。県内では、笹ヶ峰真川の河川沿いに生育を確認する。

エソスズシロモドキ *Erysimum repandum* L.

(写真 9・10) [あぶらな科]

新潟市沼垂3丁目 1m: IS-404769('05 Photo 3365-3・4・5・12・13, 3367-18・19・20)

*新潟県分布追加記録

[写真: 9・10頁参照]

ヒロハノハネガヤ *Stipa coreana* Honda var. *kengii* Owii

(写真 3~8) [いね科]

新潟: 東蒲原郡阿賀町津川 麒麟山 70m: IS-409821('05 Photo 3555-6・7, 3558-0・2・5, 3559-1・2・3・4)

本種については同上の池上義信先生の「新潟植物記」(未発表)のメモに県内の分布記録があるが、産地は明記されていない。しかし、キリン山の植物目録(平松他 1962)には池上先生の資料により、40年以前に分布を記録している。同属のハネガヤは阿賀野川流域や弥彦山系に点在している(中村 1983)が、本種の分布は県内では少ないようで、キリン山以外では見ていない。今回、再度同キリン山で生育を確認したので、ここに記録する。

コハナヤスリ *Ophioglossum thermale* Komarov var. *nipponicum* (Miyabe et Kudô) Nishida

(写真 11~15) [はなやすり科]

新潟：長岡市三島蓮華寺 大杉公園 100m：西山邦夫 ('05 IS-409869, Photo 3573-2~6, 3573-7~9, 3574-11~13)

新潟県における本種の分布は、北から新発田市、豊栄市、長岡市(刈羽郡小国)、上越市(旧直江津市)、北魚沼郡、中頸城郡、糸魚川市などにある(牧野 2000)。また、東蒲原郡阿賀町赤崎山にも分布する(鷲尾 1994)。ここでは上記長岡市の分布を追加する。

テバコワラビ *Athyrium atkinsonii* Bedd.

(写真 16) [いわでんだ科]

中頸城郡妙高高原町笹ヶ峰<氷沢道>(夢見平付近) 1230m: IS-407251・40269('05 Photo 3415-24) [妙高山 5538-20-16]

長野県下水内郡栄村北野川本流 1500m: IS-369593・369597・369602('02) [苗場山 5538-24-20]; 大次郎山 1560m: IS-369633('02) [苗場山 5538-24-40]

県内では苗場山の記録だけである(路川他 1987、登坂 2005)。苗場山に隣接する栄村の大次郎山周辺に分布し、個体数も多く見られる。

ミズメ(アズサ) *Betula grossa* Siebold et Zucc.

[かばのき科]

東蒲原郡阿賀町三川(白崎) 310m: IS-409804・409806('05 Photo 3554-22・3555-1) [津川 5639-43-41]

新潟県におけるミズメは県の南部に密に分布し、県境沿いに北上して阿賀野川沿いに西側に広がり、阿賀町に分布地点が点在している(和田 1984 分布図)。これまで阿賀町では、鹿瀬・上川に分布が記録されている(東蒲自然同好会編 2000)が、今回阿賀町三川の2箇所(海拔300mと310m)で生育を確認したので記録する。

阿賀町におけるミズメ生育地の種組成については、次項(12頁)に掲載する。

マツグミ *Taxillus kaempferi* (DC) Danser

[やどりぎ科]

新発田市五十公野：加藤泰助('05 IS-409851)

本種の分布の詳細については、15・26頁参照。

コゴメウツギ *Stephanandra incisa* (Thunb.) Zabel

(写真 17・18) [ばら科]

上越市郷津(五智寄り) 20m: IS-404073・404078・404080('05 IS-Photo 3357-11~19) [高田西部 5538-50-97]; 伝上 290m: IS-407777('05 IS-Photo 3447-22・23・24) [高田西部 5538-50-47]

本種の郷津における分布は、1947年に確認されている(中村 1988)が、現在でも生育している。また、上越市内では、名立地区に点在するようで、ここでは同市内の伝上における分布を追加する。

ツルタチツボスミレ *Viola grypoceras* A. Gray var. *rhizomata* (Nakai) Ohwi

(写真 19) [すみれ科]

中頸城郡妙高高原町笹ヶ峰<氷沢道>(夢見平付近) 1230m: IS-407277('05 Photo 3417-2)

長野：下高井郡木島平村台倉山 1200m: IS-366318('02) [苗場山 5538-24-22]

本種の県内における分布は、北から新発田市二王子岳、守門岳、苗場山、妙高山系(黒沢岳)などにある(荻野 1982)。ここでは妙高山系と対峙する長野県黒姫山の山麓にあたる氷沢道における分布を追加する。また、苗場山に隣接する鳥甲山系台倉山の分布を記録する。

イイギリ *Idesia polycarpa* Maxim.

(写真 20) [いいぎり科]

東蒲原郡阿賀町津川(本尊岩上方) ca300m: IS-404846('05 Photo 3368-7・8・15) [津川 5639-43-42] 阿賀町三川(白崎) ca260m: IS-404849♀('05 Photo 3369-17・19); ca280m: IS-404848♂('05 Photo 3369-6) [津川 5639-43-41]

本種は主に海岸沿いの山地に見られる(平 1989)が、阿賀野川沿いに内陸まで分布し、これまで阿賀町三川まで記録がある(東蒲自然同好会編 2000)。さらにその内陸にあたる阿賀町津川の分布を追加する。

阿賀町におけるイイギリ生育地の種組成については、次項(13頁)に掲載する。



写真 1 ミギワガラシ 中頸城郡妙高高原町笹ヶ峰真川
Aug. 5, 2005

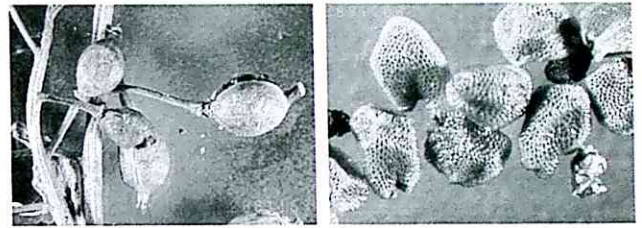


写真 2 ミギワガラシ 中頸城郡妙高高原町笹ヶ峰真川
Aug. 5, 2005



写真 3 ヒロハノハネガヤ

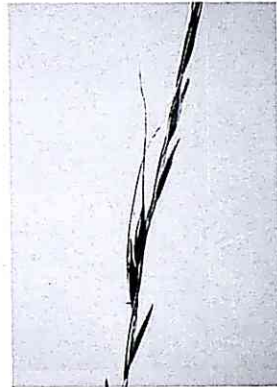


写真 4 ヒロハノハネガヤ
果穂

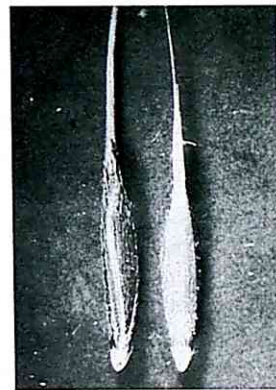


写真 5 ヒロハノハネガヤ
小穂内部

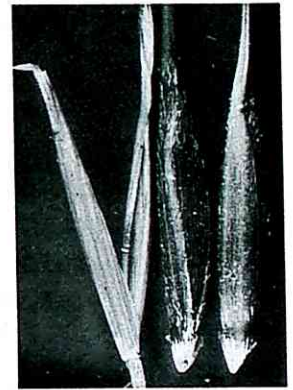


写真 6 ヒロハノハネガヤ
小穂内部(拡大)

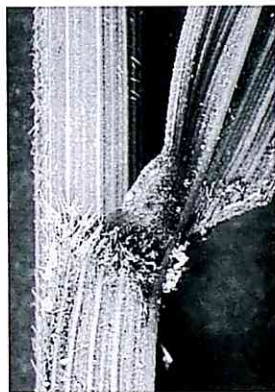


写真 7 ヒロハノハネガヤ 葉鞘上部

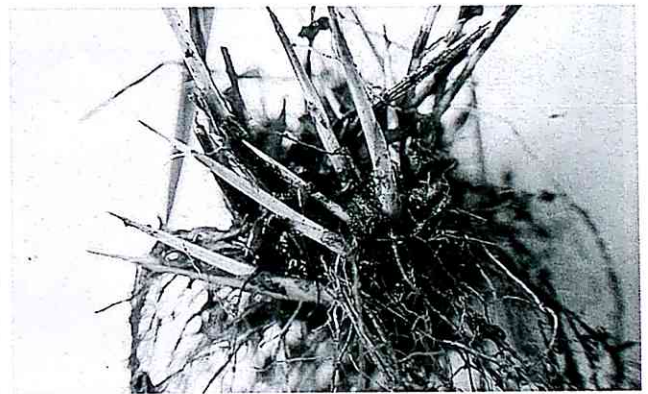


写真 8 ヒロハノハネガヤ (冬芽)

写真3~8: 東蒲原郡阿賀町津川 麒麟山 70m Nov. 5, 2005

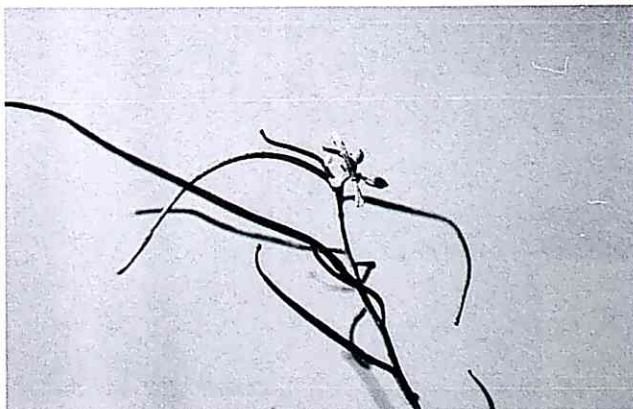


写真 9 エゾスズシロモドキ

新潟市沼垂3丁目 1m June 16, 2005

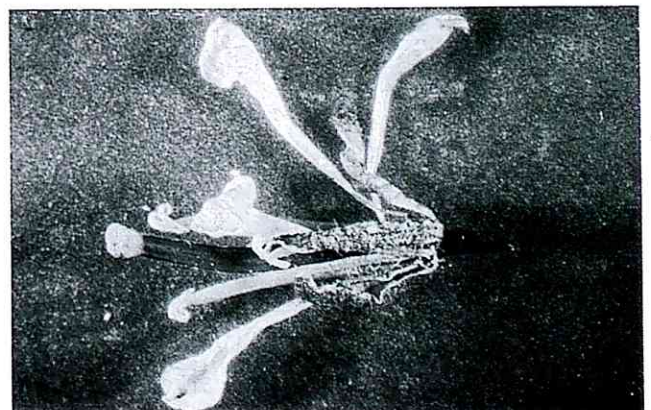


写真 10 エゾスズシロモドキ 花拡大

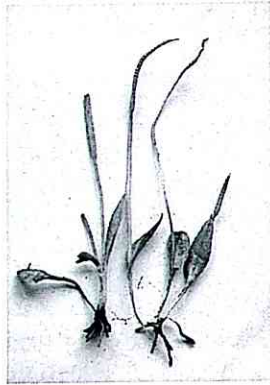
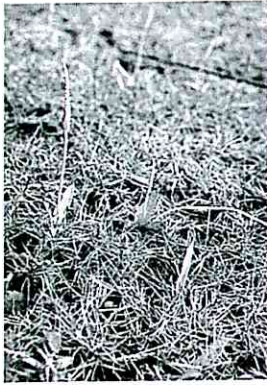


写真 11・12 コハナヤスリ
長岡市三島蓮華寺 大杉公園 100m Nov. 27, 2005

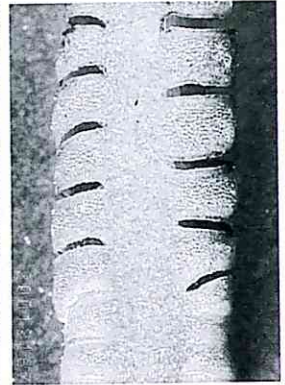
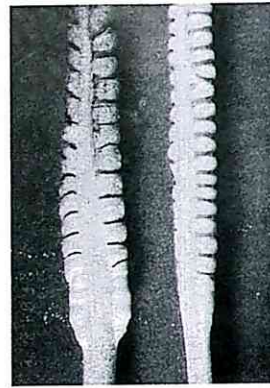


写真 13・14 コハナヤスリ 胞子嚢穂

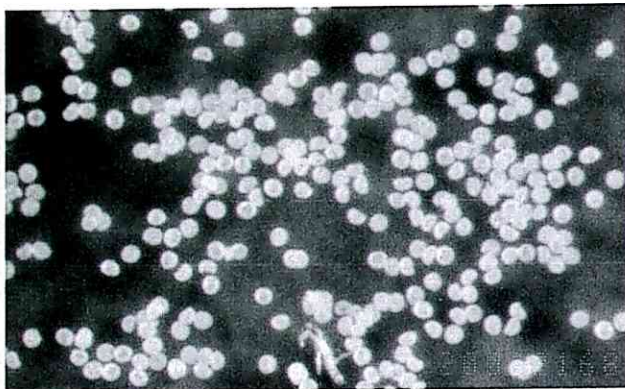


写真 15 コハナヤスリ 胞子
長岡市三島蓮華寺 大杉公園 100m Nov. 27, 2005



写真 16 テバコワラビ 中頸城郡妙高高原町笹ヶ峰
<氷沢道> (夢見平付近) Aug. 6, 2005



写真 17 コゴメウツギ 上越市郷津 (五智寄り) 10m
June 7, 2005



写真 18 コゴメウツギ 上越市伝上 290m Aug. 30, 2005



写真 19 ツルタチツボスミレ
中頸城郡妙高高原町笹ヶ峰<氷沢道> (夢見平付近)
Aug. 6, 2005



写真 20 イイギリ
東蒲原郡阿賀町津川 (本尊岩上方) ca300m
June 18, 2005

カラタチバナ *Ardisia crispa* DC.

[ヤブコウジ科]

柏崎市米山台二丁目 40m: 藤田 進[写真2005 11 5]

本種は佐渡に点在しているが、越後では少なく、国上山・出雲崎町・糸魚川市に分布の記録があり(笹原 1986)、新津丘陵の生育も確認している(石沢 2003)。さらに、上記の産地を追加し、詳細については、本誌28-29頁に掲載する。

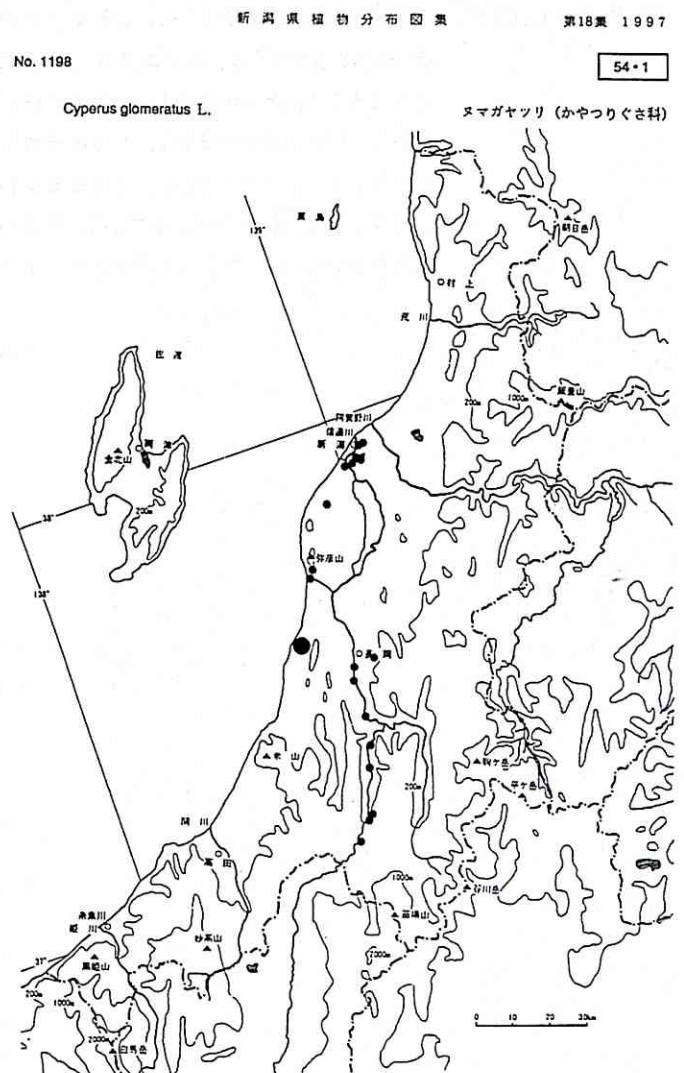
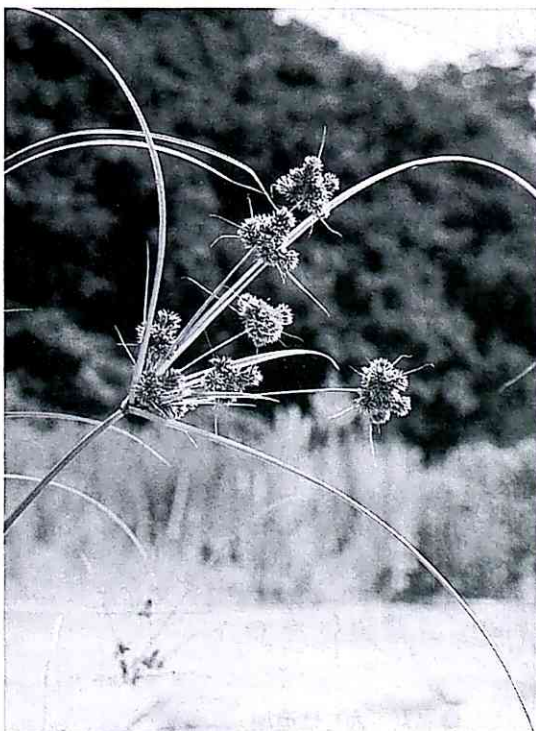
ヌマガヤツリ *Cyperus glomeratus* L.

[かやつりぐさ科]

新潟：三島郡出雲崎町稲川 エコパーク出雲崎 50m: IS-408119('05 Photo 3468-10・12, 3469-7・8) [出雲崎 5638-25-14]

長野：下水内郡栄村雪坪千曲川 (志久見川合流点) 240m: ('05 Photo 3493-2) [苗場山 5538-34-86]; 原向登渡 490m: IS-401511('04 Photo 3227-19・20) [苗場山 5538-34-36]

県内では信濃川流域に分布している(藤塚 1997)が、その水系とはつながりのない出雲崎町の分布を追加する。ここでの分布はエコパーク建設時の工事跡地であることから、種子の持ち込みによると考えられる。



藤塚 治 編 Nov. 10, 1997

●黒丸 (大) は追加

* 東蒲原郡阿賀町の分布上特徴的な種：ミズメ（アズサ）とイイギリ

ミズメは県南部から県中部にかけて内陸の山岳部に分布し、阿賀町が県内での分布の北限に近い（写真、分布図参照）。

イイギリは海岸に近い山地を北上し、阿賀野川沿いに内陸まで分布していることで特色がある。ここでは、両種の生育地の植生について記録する。調査は主に朱雁が担当した。

ミズメ生育地の植生

東蒲原郡阿賀町三川（白崎）310m Nov. 5, 2005 津川 5639-43-41

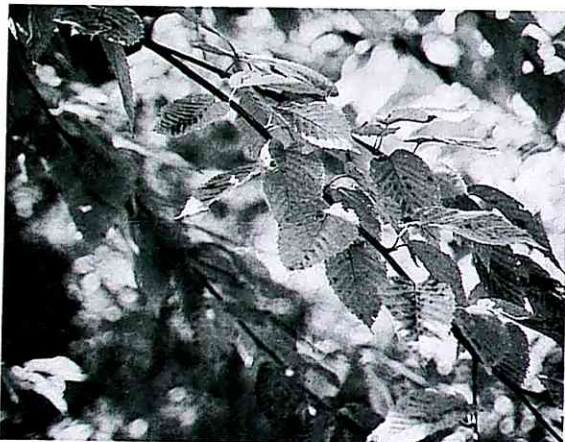
アズサの高木：高さ 5m、幹周111cm [植生調査範囲 5×5m]

高木層（高8m〜）：ミズメ（幹周111cm、高5m〜）、ホオノキ1・1、クリ1・1、ミズナラ1・1

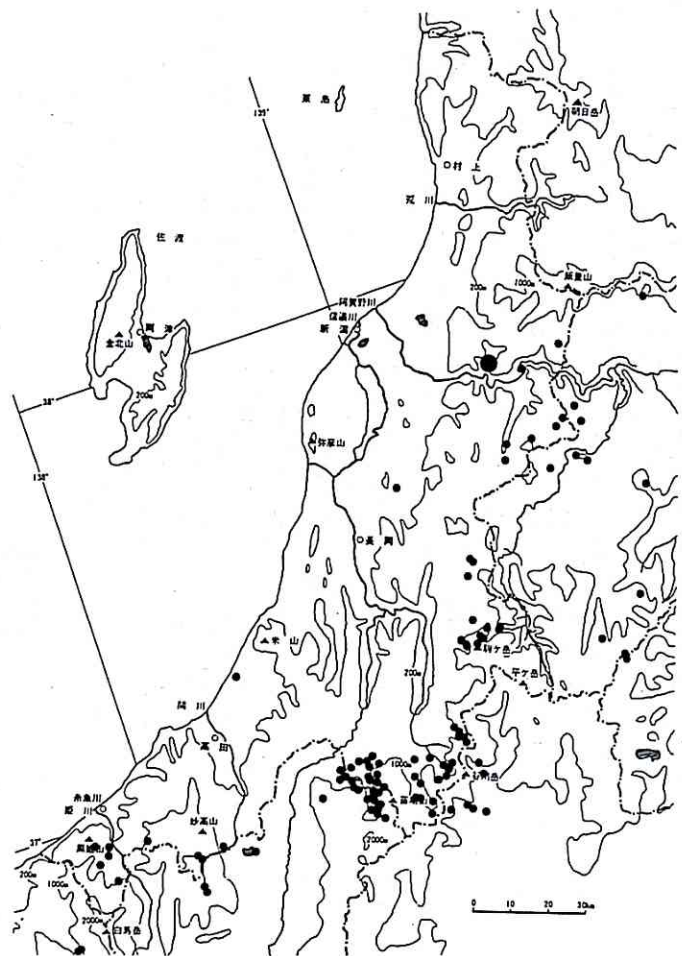
亜高木層（高2〜8m）：ホオノキ1・1、ウワミズザクラ1・1、コマユミ1・1

低木層（1〜2m）：オオバクロモジ1・1、ハイヌツゲ1・1、ノリウツギ1・1、タニウツギ1・1、コマユミ1・1、リョウブ1・1、エゾユズリハ1・1、ウワミズザクラ1・1、ホオノキ1・1、ミヤマガマズミ1・1

草本層（1m以下）：ミズメ1・1、シシガシラ1・1、ミヤマイトチシダ1・1、オクマワラビ1・1、スギ1・1、ヤマグワ1・1、アカシデ1・1、リョウブ1・1、エゾユズリハ1・1、オオバクロモジ1・1、ヤブコウジ1・1、ハイヌツゲ1・1、ハイヌガヤ1・1、チャボガヤ1・1、ホオノキ1・1、ノリウツギ1・1、タニウツギ1・1、イワガラミ1・1、アオハダ1・1、ミヤマガマズミ1・1、クマイチゴ1・1、エビガライチゴ1・1、ウワミズザクラ1・1、オクチョウジザクラ1・1、アカイタヤ1・1、ヤマモミジ1・1、コマユミ1・1、オオタチツボスミレ1・1、ヒメアオキ1・1、ケキブシ1・1、ムラサキシキブ1・1、キクバドコロ1・1、マツササ1・1、ススキ1・1、ミヤマカンスゲ1・1、ハクウンボク+、テリハタチツボスミレ+、コシノカンアオイ+、ナツエビネ+



新潟県植物分布図集 第5集 1984
No. 365 4・1
Betula grossa Sieb. et Zucc. ミズメ (カバノキ科)



和田 久美子 Nov. 11, 1984

●黒丸（大）は追加

イイギリ生育地の植生

イイギリが生育する群落の3箇所で植生調査を行ったので、以下にその結果を記録する。

① イイギリ生育地 その1 東蒲原郡阿賀町津川(本尊岩上方) ca300m

イイギリの高木:高さ3~4m、幹周:49.8cm [周辺 5×5m内の植物]

高木層(高7~8m):ミズナラ1・1

亜高木層(高2~8m):イイギリ1・1、ウワミズザクラ1・1、ケアブラチャン1・1

低木層(1~2m):ヒメコウゾ1・1、ユキツバキ1・1、ミズナラ1・1、ウワミズザクラ1・1、モミジイチゴ1・1、クマイチゴ1・1、ケアブラチャン1・1、タニウツギ1・1、キハダ+・1

草本層(1m以下):ユキツバキ1・2、オクノカンスゲ1・2、ムラサキシキブ1・1、ヤマグワ1・1、ミツバアケビ1・1、ハイイヌガヤ1・1、ヒロバスゲ1・1、チヂミザサ1・1、オオタチツボスミレ1・1、ボタンヅル1・1、トリアシショウマ1・1、ヒメジョオン1・1、ケアブラチャン1・1、ミゾシダ1・1、コシノホンモンジスゲ1・1、フジ1・1、アオイスミレ1・1、マツブサ1・1、クサギ1・1、ヒメアオキ1・1、オオバクロモジ1・1、ヤマノイモ1・1、サルナシ1・1、オカトラノオ1・1、オトコエシ1・1、アカメガシワ1・1、ヒメコウゾ1・1、ヨツバヒヨドリ1・1、コナスビ+、ナツエビネ+

新潟県植物分布図集 第10集 1989 No. 842 Idesia polycarpa Maxim. イイギリ (イイギリ科) 28・1



●黒丸(大)は追加



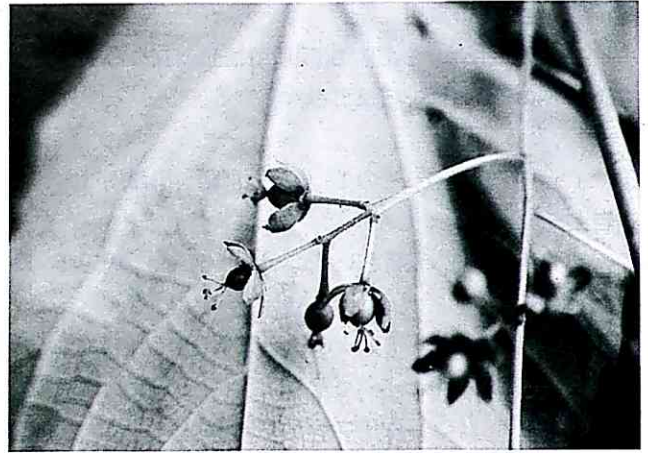
イイギリ樹冠部



イイギリ高木根元▶



イイギリ雄株



イイギリ雌株

② イイギリ生育地 その2 東蒲原郡阿賀町三川 (白崎) ca280m 津川 5639-43-41

イイギリの高木: 高さ8m~, 幹周94cm [植生調査範囲 4×4m]

高木層 (高8m~): イイギリ1・1

亜高木層 (高2~8m): イイギリ (幹周47cm、高7m前後) 1・1、フジ1・1、アカメガシワ1・1、ケアブラチャン1・1、タニウツギ1・1

低木層 (1~2m): ユキツバキ1・1、ムラサキシキブ1・1、サンショウ1・1、クマイチゴ1・1、サワシバ1・1、クサギ1・1、ケアブラチャン1・1、カラスザンショウ1・1、エゴノキ1・1

草本層 (1m以下): クサギ1・1、クマイチゴ1・1、ケアブラチャン1・1、ヒヨドリバナ1・1、ヌカキビ1・1、ススキ1・1、ジュウモンジシダ1・1、ナガハシスミレ1・1、クサイチゴ1・1、ツボスミレ1・1、ツユクサ1・1、ヨモギ1・1、ヤマノイモ1・1、コシノホンモンジスゲ1・1、タニウツギ1・1、ムラサキシキブ1・1、クマヤナギ1・1、ノブドウ1・1、クリ1・1、ツルマサキ1・1、ツルウメモドキ1・1、キンミズヒキ1・1、ヒヨドリジョウゴ1・1、ミズヒキ1・1、チヂミザサ1・1、フジ1・1、イイギリ1・1、エノキ1・1、ケナシヤブデマリ1・1、イノコズチ1・1、ヤイトバナ1・1、イヌタデ1・1、リョウメンシダ1・1、ユキツバキ1・1、ハイイヌガヤ1・1、ヒメアオキ1・1、サワシバ1・1、サンショウ1・1、イワガラミ1・1、ミヤマイタチシダ1・1、エゴノキ1・1、エゾアジサイ1・1、フキ1・1、チャボガヤ1・1、アカソ1・1、ハイイヌツゲ1・1、ミヤマカンスゲ1・1、ミゾシダ1・1、コナシバ1・1、ナンブアザミ1・1、アオイスミレ1・1、オトコエシ1・1、オニグルミ1・1

周辺: フユイチゴ、クマノミズキ、イワヨモギなどがある。

③ イイギリ生育地 その3 阿賀町三川 (白崎) ca300m Nov. 5, 2005 津川 5639-43-41

イイギリの高木: 高さ8m~, 幹周 130cm (雄株)、114cm (赤熟着果)、107cm (赤熟着果)、82cmの4本

イイギリの亜高木: 高さ3~8m、幹周 44.0cm、34.2cm、29.2cm、28.2cm、17.2cmの5本 [植生調査範囲 20×20m]

高木層80% 亜高木層30% 低木層50% 草本層80%

高木層 (高8m~): イイギリ1・2、ホオノキ1・1、サワグルミ1・1、オニグルミ1・1、スギ1・1、ツルアジサイ1・1、フジ1・1

亜高木層 (高2~8m): イイギリ1・1、ウワミズザクラ1・1、オクチョウジザクラ1・1、ヤマモミジ1・1、ツルウメモドキ1・1、クサギ1・1、ホオノキ1・1、ヒトツバカエデ1・1、ハウチワカエデ1・1、アオハダ1・1、タカノツメ1・1、タニウツギ1・1

低木層 (1~2m): ユキツバキ3・4、ノリウツギ1・1、ツノハシバミ1・1、ハイイヌガヤ1・1、クサギ1・1、ウリノキ1・1、ケアブラチャン1・1、エゴノキ1・1、オクチョウジザクラ1・1、ガマズミ1・1、ムラサキシキブ1・1、ハイイヌツゲ1・1、サンショウ1・1、ツルアジサイ1・1、ケキブシ1・1、オオバクロモジ1・1、ヤマモミジ1・1、アオダモ1・1、ウワミズザクラ1・1、ヒメアオキ1・1、タカノツメ1・1、ミズナラ1・1

草本層 (1m以下): ホソバカンスゲ2・2、ミヤマイタチシダ1・2、シシガシラ1・1、クジャクシダ1・1、ナライシダ1・1、ジュウモンジシダ1・1、ヤマイタチシダ1・1、キヨタキシダ1・1、ヤマイヌワラビ1・1、オシダ1・1、ヤマヤブソテツ1・1、ヤワラシダ1・1、ヒメハイホラゴケ1・1、ヒメアオキ1・1、スギ1・1、クサギ1・1、ツルアジサイ1・1、ユキツバキ1・1、サンショウ1・1、ツタウルシ1・1、オオバクロモジ1・1、タチツボスミレ1・1、シナノキ1・1、アカイタヤ1・1、クリ1・1、オトコエシ1・1、ウリノキ1・1、オクチョウジザ

クラ1・1、ウワミズザクラ1・1、ナナカマド1・1、モミジイチゴ1・1、ナワシロイチゴ1・1、クマイチゴ1・1、エゴノキ1・1、エゾツリバナ1・1、ツノハシバミ1・1、ノササゲ1・1、フジ1・1、ヤイトバナ1・1、ハイイヌツゲ1・1、ヤマモミジ1・1、ウリハダカエデ1・1、ハリギリ1・1、ガマズミ1・1、ナニワズ1・1、タマバシロヨメナ1・1、ウスノキ1・1、クマヤナギ1・1、ケキブシ1・1、イワガラミ1・1、コマユミ1・1、ムラサキシキブ1・1、ハイイヌガヤ1・1、ミヤマカンスゲ1・1、ヒメカンスゲ1・1、ヒロバスゲ1・1、チヂミザサ1・1、アオスゲ1・1、エゾアジサイ1・1、マツブサ1・1、サワグルミ1・1、ミヤマイボタ1・1、ミヤマナルコユリ1・1、ツルリンドウ1・1、オオタチツボスミレ1・1、ナツエビネ+、タラノキ+

文 献

- 藤塚治義(1997) ヌマガヤツリ 新潟県植物分布図集 第18集 :77-78.
 平松義尚・吉川純幹・佐久間瑛二(1962) 越後キリン山の植物相.「阿賀」新潟県文化財調査年報 4 :261-291.
 石沢 進・朱 雁(2002) 新潟県植物分布資料(1) 新津植物資料室年報 2001:10.
 石沢 進・朱 雁(2003) 新潟県植物分布資料(2) 新津植物資料室年報 2002:7-13.
 石沢 進(2004) 分布上顕著な新津の植物(3) 新津植物資料室年報 2003: 2, 6
 牧野恭次(1994) イノモトソウ 新潟県植物分布図集 第15集 :5-7.
 牧野恭次(2000) コハナヤスリ 新潟県の羊歯植物誌. 31-32.
 路川宗夫・木場英久・笠原一寿(1987) 筑波大学標本庫所蔵新潟県産植物標本目録 -I- シダ植物 新潟県植物分布図集 第8集 :469-474.
 中村一男(1983) ハネガヤ 新潟県植物分布図集 第4集:371-372.
 中村純一(1988) コゴメウツギ 新潟県植物分布図集 第9集:177-180.
 荻野美代(1982) ツルタチツボスミレ 新潟県植物分布図集 第3集:201-202.
 笹原 治(1986) カラタチバナ 新潟県植物分布図集 第7集:283-284.
 平 慎三(1989) イイギリ 新潟県植物分布図集 第10集 :261-262.
 東蒲自然同好会編(2000) 東蒲原郡植物目録 73pp.
 和田久美子(1984) ミズメ 新潟県植物分布図集 第 5集:65-68.
 鷲尾和行(1994) 新潟県鹿瀬町赤崎山の植物 じねんじょ 18:1-21. 植物同好じねんじょ会

マ ッ グ ミ

池上義信先生の「新潟植物記」(未発表)の中には、マツグミについて次のような内容を記録に残している。

新発田市川東三光[畠山久重・山口紋之助:新潟県博物調査会誌 No. 3:56(1909・明治42年)] 加茂[加茂小学校6年生。

荒井金四郎・田辺善作採集:同定 同校武石政夫教諭-新潟日報 (1954・昭和29年)に 写真入で掲載]

村松高校(モミ・アカマツ・クロマツに寄生)[坪谷富男:採集と飼育 25(5):25(1963)]

五十公野[鈴木俊夫:蒲原 No. 1:46(1965)]

宮城角田市[東北植物研究 1:6(1983)]

新潟県における本種は、新発田市・加茂市・旧中蒲原郡村松町に分布していたことを記録している。県内では、上記の他、新津 秋葉三丁目秋葉山に生育していた。